

令和 4 年 8 月 29 日

## 新型コロナウイルス感染症の影響について（報告）

## 1 オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種

現在の主な流行株であるオミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種について、8月8日、国からその方向性が示され、初回接種を完了した全員を対象に実施することとされた。

## 2 接種会場としての市からの要請

オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種のため、市ワクチン担当では、これまで接種会場としてきた施設を活用する方針を基本に、より接種の対象が広いため、一時活用していなかった総合体育館やエコre ゾートを含め会場を確保したい。会場は、プラットホーム側のみで運用。

想定期間：令和 4 年 10 月上旬～11 月中旬、令和 5 年 1 月

## 3 エコre ゾートとしての課題

令和 2 年 11 月開設以来、ワクチン接種のための会場として、これまでも施設が利用されてきた。会場になることで、施設の認知度が高まる・展示物等による啓発のメリットが一部ある一方、エコre ゾートでの事業実施や、来館者が利用できる範囲が限定される。エコre ゾートの施設の活用の在り方として課題がある。

## 4 エコre ゾートとしての対応

市全体の方針決定として、受け止めざるを得ないが、対外的に既に実施日が確定している事業の実施日への配慮を要請するものとした。 (あったかまつり、五市共同事業、気候市民会議等)

対応策として、会場に訪れる市民に対し、環境に関する啓発を工夫して実施したり、カフェスペース・ホール・スタディールーム・アーカイブ等の活用を検討。

## 5 参考資料

「武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種会場の開設状況（仮）」当日配付